

PRESS RELEASE

2022 年 11 月 30 日

バンダイこどもアンケートレポートVol.260-①

「クリスマスプレゼントに関する調査」



株式会社バンダイ(代表取締役社長:竹中一博、本社:東京都台東区)は、1995 年から毎年実施している「クリスマスに関する調査」を 3～12 歳の子どもの持つ、男女 600 人を対象※に今年も実施し、レポートを 2 回に分けて発表します。第 1 弾は「クリスマスプレゼント」をテーマに、予算やプレゼント内容、プレゼントを選ぶ際の親のルール・ポイントなどを発表します。第 2 弾は「親子のクリスマスの過ごし方」について 12 月 7 日に発表します。

(実査期間:2022 年 11 月 4 日(金)～11 月 6 日(日))

※詳細な調査対象者については、調査概要欄をご確認ください。

TOPIC①子どもが欲しいクリスマスプレゼントは 2 年連続「ゲームソフト」

子どもが欲しいクリスマスプレゼント(単一回答 n=600)、子どもがもらうクリスマスプレゼント(単一回答 n=600)ともに**1位は「ゲームソフト」**となり、子どもは欲しいプレゼントの願いが叶っている様子が見られます。例年人気の「ゲーム機(本体)」は 7 位(昨年 2 位)となり、クリスマスプレゼントの予算へ影響を与えている可能性が考えられます。

TOPIC②親は子どもの“希望”を叶えて喜ぶ顔を見たいが、
知育・教育により「知育系アイテム」※を贈りたい気持ちも

子どもが欲しいクリスマスプレゼントの 1 位は「ゲームソフト」でしたが、親が贈りたい“希望”のクリスマスプレゼント(単一回答 n=600)の **1 位は「知育系アイテム」**(13.9%)となりました。「知育系アイテム」も年齢に合わせたアイテムを選ぶ傾向が見られ、3-5 歳は「ブロック・積み木・パズル」、6-8 歳は「サイエンス玩具」や「プログラミング玩具」、9-12 歳は「本」となりました。6-8 歳の「プログラミング玩具」を選ぶ親の背景として、2020 年度から小学校でのプログラミング授業の必修化が影響していることが考えられます。



※「ブロック・積み木・パズル」「本」「サイエンス玩具」「プログラミング玩具」の合計

また親がクリスマスプレゼントを選ぶ際のルール・ポイント(複数回答 n=600)でも、「知育・教育によさそう」は上位の結果です。しかし1位は「子どもの好きや希望を重視する」(41.5%)となり、親は“希望”のプレゼントはあるが、実際は子どものお願いを重視したプレゼントを選び、子どもの喜ぶ顔をみたい親の気持ちが反映された結果となりました。

親がプレゼントを選ぶ際のルール・ポイント		
1位	子どもの好きや希望を重視する	41.5%
2位	年齢相応の価格帯	31.0%
3位	長く遊べそう	17.2%
4位	知育・教育によさそう	16.8%
5位	置き場所を取らない	9.7%

TOPIC③クリスマスプレゼントの予算は昨年から 915 円の減額で 7,961 円に！

クリスマスプレゼントの予算の平均金額は 7,961 円※で、昨年の 8,876 円から 915 円の減額(昨年対比約 90%)となりました。予算のボリュームゾーンとしては、4 千円以上 6 千円未満が 41.1%と最も多い結果です。1 万円以上と回答した人は昨年の 30.9%に対して、今年は 25.9%と 5 ポイント昨年よりも少なく、予算減少に影響を与えていることが考えられます。

※本年度より平均値は外れ値を除外して算出しています。

クリスマスプレゼントの予算
(数値回答 n=599(2022年) n=598(2021年))
小数点以下を四捨五入しているため合計が100%になりません。



また、「親が想定するクリスマスプレゼントの予算と、子どもへ実際贈るクリスマスプレゼントの予算にギャップがあるか」に対しては、約 64%の人が「ギャップが生じる」と答えています※。ギャップが生じる理由(複数回答 n=600)としては、「子どものリクエストが想定より高かった」、「年に一度のイベントだから」、「子どものおねだりが強力だから」などの理由が上位にあがっています。ギャップが生じる人の内訳としては「想定より高くなる」(38.2%)、「想定より安くなる」(25.5%)と、想定より高くなる人が多く、中でも 6-8 歳女の子の親における「子どものおねだりが強力で高くなった」の数値が相対的に高く、おねだり上手かもしれません。

ギャップが生じる理由		
1位	子どものリクエストが想定より高かった	14.7%
2位	年に一度のイベントのため高くなった	12.5%
3位	子どものリクエストが想定より安かった	10.0%
4位	子どものおねだりが強力で高くなった	7.7%
5位	配偶者と相談した結果高くなった	6.3%

※ギャップが生じる理由についての回答者を「想定より高くなる」「想定より安くなる」「ギャップが生じない」の回答内容でまとめた結果

【バンダイからのコメント】

バンダイが1995年から実施している「クリスマスに関する調査」も、今年で27年目となりました。親は「サイエンス玩具」や、「プログラミング玩具」、「本」など「知育系アイテム」を贈りたいという“希望”はありますが、実際は年に一度の行事だからと子どもの希望を最大限に叶える様子がうかがえました。

①クリスマスプレゼントの平均予算(数値回答)

年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年
平均予算	¥7,961	¥8,876	¥9,244	¥9,411	¥8,410

※本年度より平均値は外れ値を除外して算出しています。

②子どもが欲しいクリスマスプレゼントのランキング(単一回答)

	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年
1位	ゲームソフト (20.2%)	ゲームソフト (16.3%)	非聴取	ゲームソフト (13.8%)	ぬいぐるみ・ 人形・フィギュア (13.0%)
2位	車玩具 (7.7%)	ゲーム機(本体) (5.5%)		ゲーム機(本体) (11.2%)	ゲームソフト (11.5%)
3位	ぬいぐるみ (6.5%)	車玩具 (4.7%)		ぬいぐるみ・ 人形・フィギュア (10.5%)	ゲーム機(本体) (8.3%)
4位	キャラクターの なりきり・変身玩具 (5.0%)	ブロック・ 積み木・パズル (4.0%) & キャラクターの なりきり・変身玩具 (4.0%)		キャラクターの なりきり・変身玩具 (9.0%)	キャラクターの なりきり・変身玩具 (7.7%)
5位	ブロック・ 積み木・パズル (4.3%)	-		電車玩具 (4.8%)	車玩具 (6.7%)

※2021年以降の調査では「ぬいぐるみ」と「人形・フィギュア」に分けて聴取。

◆調査概要

- ・調査期間 : 2022年11月4日(金)～11月6日(日)
- ・調査地域 : 全国
- ・調査方法 : インターネット調査
- ・調査人数 : 3歳～12歳の子どもを持つ男女(25歳～59歳)600人
- ・対象者条件 : 子どもにプレゼントを購入する予定があり、プレゼントの選定に関与する予定がある親
また、子どもと一緒に回答できる方

バンダイ公式ホームページ : <https://www.bandai.co.jp/>

バンダイ・BANDAI SPIRITS 広報公式 Twitter: https://twitter.com/bandai_spirits

過去実施した「バンダイこどもアンケート」データは以下よりご確認頂けます。

バンダイこどもアンケート: <https://www.bandai.co.jp/kodomo/>



PRESS RELEASE

2022年12月7日

バンダイこどもアンケートレポートVol.260-②

「今年は6年ぶりに休日クリスマス! クリスマスの過ごし方に関する調査結果」



～子どもの願いを叶えて“喜ぶ顔”をたくさん見たい!～

株式会社バンダイ(代表取締役社長:竹中一博、本社:東京都台東区)は、1995年から毎年実施している「クリスマスに関する調査」を3～12歳の子どもの持つ親600人を対象※に実施しました。今回はレポート第2弾として、「親子のクリスマスの過ごし方」について発表します。

(実査期間:2022年11月4日(金)～11月6日(日))

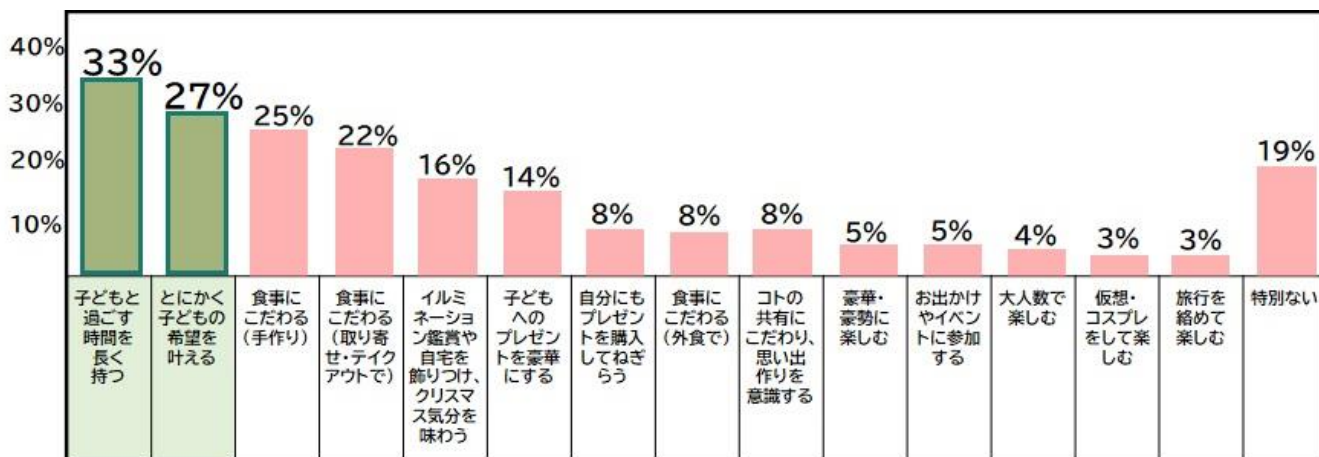
◆第1弾:11月30日配信「クリスマスプレゼントに関する調査」<https://bit.ly/3UhuPzu>

※詳細な調査対象者については、調査概要欄をご確認ください。

TOPIC① クリスマスはとにかく“子どもの希望”を叶えたい!

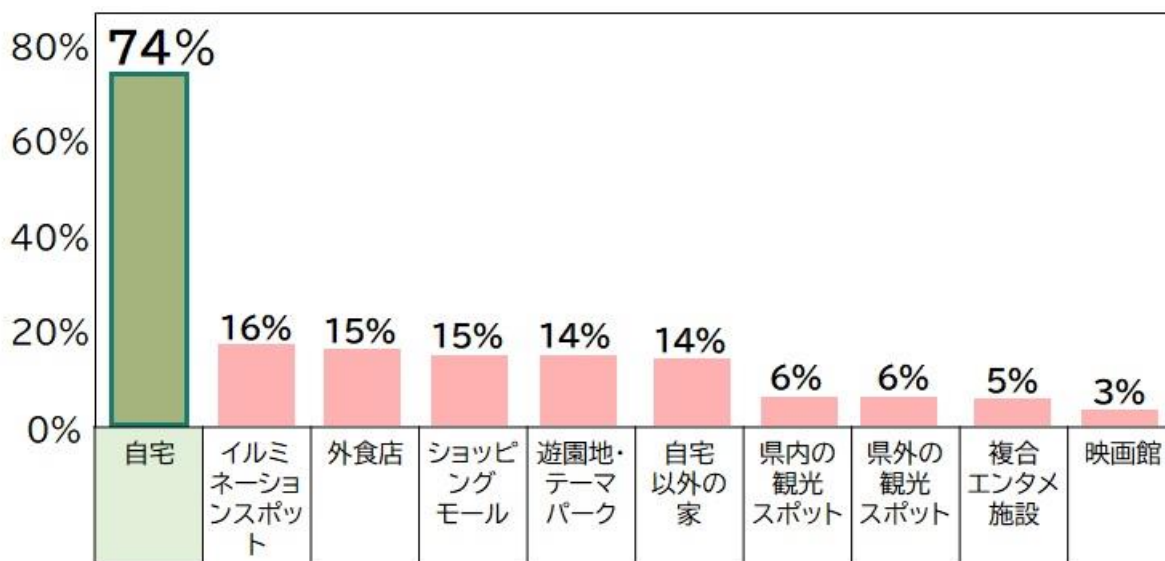
今年のクリスマスで意識したい過ごし方に関しては、クリスマスイブ、クリスマスが6年ぶりに土日に重なる影響もあってか「子どもと過ごす時間を長く持ちたい」(33%)や、「とにかく子どもの希望を叶えたい」(27%)と、子どもとの“時間”や子どもの“希望”を大切にする方が多くみられます。その他、「食事にこだわる」も上位にあがっており、「手作り」や「取り寄せ・テイクアウト」など“自宅での食事”にこだわりたい方はともに25%前後、“外食での食事”にこだわりたい方は8%と外食よりも“イエナカ”でクリスマスを楽しみたい方が多い結果です。“おうちクリスマス”で子どもと楽しく過ごしたいという親の願いが反映された結果ではないでしょうか。

【今年のクリスマスで意識したい過ごし方】
(複数回答 n=600)



今年のクリスマスをお過ごししたい場所への回答では、「イルミネーションスポット」、「外食店」、「ショッピングモール」、「遊園地・テーマパーク」などへ外出したい方はそれぞれ15%前後、また74%の方は「**自宅**」で過ごしたいとの回答となりました。

【今年のクリスマスをお過ごししたい場所】
(複数回答 n=600)

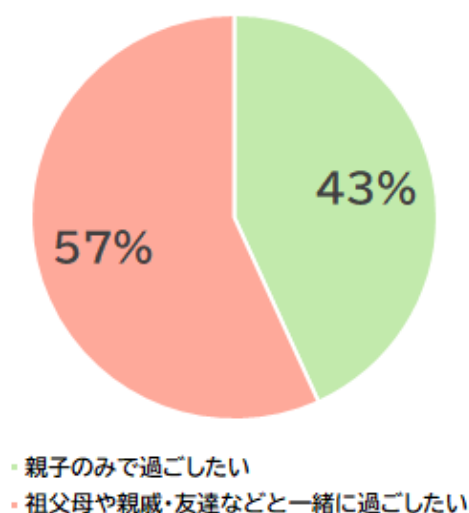


TOPIC② 約6割は祖父母や友達なども一緒にワイワイとクリスマスをお過ごししたい

今年のクリスマスと一緒に過ごしたい相手の結果は、「親子のみで過ごしたい」が43%、「**祖父母や友達などと一緒に過ごしたい**」と回答した方が57%と半数以上は「家族以外も一緒に過ごしたい」という思いを持っている様子が見られました。

大人数で楽しくクリスマスをお過ごししたいという思いが反映された結果ではないでしょうか。

【今年のクリスマスと一緒に過ごしたい相手】
(複数回答 n=600)



【バンダイからのコメント】

今年の「クリスマスに関する調査」は、「クリスマスプレゼント」と「クリスマスの過ごし方」の2つの視点で調査しました。結果、どちらのテーマにおいても、子どもの「希望」や「願望」を叶えたいという心温まるキーワードが多くみられました。年に一度の大イベントで子どもの喜ぶ顔が見たいという親心が反映された結果ではないでしょうか。親子で過ごすクリスマスが子どもの笑顔たくさんの、楽しい時間となるよう願っています。

◆調査概要

- ・調査期間 :2022年11月4日(金)～11月6日(日)
- ・調査地域 :全国
- ・調査方法 :インターネット調査
- ・調査人数 :3歳～12歳のお子さまを持つ親600人(25歳～59歳)
- ・対象者条件 :お子さまにプレゼントを購入する予定があり、プレゼントの選定に関与する予定がある親
また、子どもと一緒に回答できる方